

社会福祉法人杜の会

2024 年度事業報告書

(2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日)



# I. 法人

「できないと思わない。できると信じる。

できることを探そう。明日に向かって。」

上記理念のキーワードは「あきらめない」こと「挑戦し続ける」ことです。

これは職員一人一人の心に刻むべき言葉であると同時に、利用者の皆様にも届けたいメッセージです。

## 2024（令和6）年度事業報告について

### 1. 感染症対策

感染症対策を最重要課題と位置づけ、法人全体で取り組みましたが、平和の杜では新型コロナウイルスやインフルエンザが散発的に発生、グループホーム福井倶楽部においては入居者全員と職員数名が新型コロナウイルスに感染し対応に追われました。

### 2. 人財育成の強化

業態的な人手不足と言われる中、法定数を上回る人員の確保は達成できましたが、特に看護職員の定着化が今後の課題となりました。

### 3. 経営基盤の強化

- ・ ICT 機器の段階的導入を行い、業務効率化を更に進めました。
- ・ 各種加算の見直しを常に行い、収益率の向上につなげました。
- ・ 他部署からの業務支援を可能とするエクストラワーク（杜の会版ダブルワーク）をルール化しました。

### 4. 理事会・評議員会等の開催状況

#### 【理事会】

回	開催日	議事内容	
1	2024. 6. 6	報告	1. 2023（令和5）年度下半期苦情解決状況報告について 2. 理事長の職務の執行の状況について
		議決	1. 2023（令和5）年度事業報告及び事業報告の附属明細書の承認について 2. 2023（令和5）年度決算（貸借対照表・資金収支計算書・附属明細書・財産目録）及び監事監査報告書の承認について 3. 社会福祉充実残額の承認について

			<ul style="list-style-type: none"> <li>4. 定時評議員会招集の承認について</li> <li>5. 理事1名辞任に伴う、理事候補者1名推薦の承認について</li> <li>6. 評議員1名辞任に伴う、評議員候補者1名推薦の承認について</li> </ul>
2	2024. 9. 12	報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 理事長の職務の施行の報告について</li> <li>2. 2024（令和6）年度札幌市による監査結果の報告について</li> <li>3. 2024（令和6）年度札幌市西消防署立入検査の報告について</li> <li>4. 2024年10月杜の会職員の特別昇給者等の報告について</li> <li>5. 2024年9月12日実施の監事監査結果報告について</li> </ul>
		議決	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 社会福祉法人杜の会 役員・評議員の費用弁償規程の改訂施行の件</li> <li>2. 任期満了に伴う2024（令和6）年10月1日からの社会福祉法人杜の会第三者委員3名の承認について</li> </ul>
3	2024. 12. 10	報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 理事長の職務の施行の報告について</li> <li>2. 2024（令和6）年度札幌市による監査結果の報告について</li> <li>3. 2024年12月10日実施の監事監査結果報告について</li> </ul>
		議決	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 2024（令和6）年度資金収支1次補正予算案の承認について</li> <li>2. 社会福祉法人杜の会 給与規程の改訂施行の件</li> <li>3. 社会福祉法人杜の会 資金運用規程の改定施行の件</li> </ul>
4	2025. 3. 25	報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 理事長の職務執行状況の報告</li> <li>2. 2024年度期末手当の支給について</li> <li>3. 2025年度 杜の会組織図について</li> </ul>
		議決	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 2024（令和6）年度資金収支最終補正予算の承認の件</li> <li>2. 2025（令和7）年度資金収支当初予算及び事業計画の承認の件</li> <li>3. 特別業務職員（統括責任者、法人本部事務局長）との雇用契約の件及び医師契約書継続の件</li> <li>4. 管理職（2名）の号棒の件</li> <li>5. 育児介護休業規程の改定施行の件</li> </ul>

**【評議員会】**

回	開催日	議事内容	
1	2024. 6. 21	報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 2023（令和5）年度事業報告について</li> <li>2. 2023（令和5）年度下半期苦情解決状況報告について</li> <li>3. 評議員1名辞任に伴う、評議員1名の選任について</li> </ul>
		議決	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 2023（令和5）年度計算書類（貸借対照表及び収支計算書）及び財産目録の承認・監事監査報告について</li> <li>2. 社会福祉充実残額の算定結果について</li> <li>3. 理事1名辞任に伴い、2024（令和6）年6月21日定時評議員会終了時からの理事1名の新役員選任について</li> </ul>

【評議員選任・解任委員会】

回	開催日	議事内容	
1	2024. 6. 21	議決	評議員 1 名辞任に伴う、2024（令和 6）年 6 月 21 日評議員選任・解任委員会終了時からの評議員 1 名の新役員選任について

【第三者委員への報告】

回	開催日	議事内容	
1	2024. 5. 29	報告	2023（令和 5）年度下半期における苦情解決状況の報告
2	2024. 10. 28	報告	2024（令和 6）年度上半期における苦情解決状況の報告

5. 法人内各事業所の概況…次頁

- Ⅱ… (1) 介護老人保健施設平和の杜  
 (2) 通所リハビリテーション  
 (3) 平和の杜居宅介護支援事業所  
 (4) 平和の杜訪問リハビリテーション  
 (5) 平和の杜訪問看護ステーション
- Ⅲ… グループホーム福井倶楽部

6. 行政監査の実施…

①札幌市（監査指導課・介護保険課）

令和 6 年度社会福祉法人及び介護老人保健施設に対する指導監査

(2024（令和 6）年 7 月 11 日実施)

②札幌市西消防署…立入検査

(2024（令和 6）年 7 月 31 日実施)

③日本年金機構 札幌西年金事務所

厚生年金保険等被保険者資格及び報酬等の調査

(2025（令和 7）年 1 月 16 日実施)

7. その他…第 5 回 杜の会夏祭り 2024 年 8 月 4 日開催

## Ⅱ-1. 介護老人保健施設平和の杜

### 1. 基本方針

- (1) 利用者の尊厳を保持し、安心・安全な生活が送れるように支援します。
- (2) 在宅復帰・在宅支援を実現します。
- (3) 社会に貢献できる人財を育成します。
- (4) 安定した施設運営を目指します。

### 2. 計画内容

#### (1) - 1 利用者の尊厳の保持 ～自立と尊厳を支えるケアの実現～

①日々の施設生活の中でリハビリテーションや活動の選択、治療方針の決定等、インフォームドコンセント（説明と同意）、インフォームドチョイス（説明と選択）を行い、利用者の自己決定が尊重されるように支援しました。認知症の進行やターミナル期で自己決定が困難な場合は家族や後見人等により、利用者の意思が尊重できるように支援しました。

#### ②虐待防止・身体拘束廃止委員会

委員会では、虐待及び身体的拘束の有無及び不適切なケアが行われていないかについて確認を行いました。「虐待の芽チェックリスト」で定期的に自身の振り返りを行う機会を作りました。また、「虐待防止・身体拘束廃止マニュアル」の改定を行いました。内部研修を通じて全職員が虐待を防止し身体的拘束を廃止するための共通認識を持てるように努めました。

#### (1) - 2 安心・安全な生活

#### ①施設サービス計画の作成・変更

利用者、家族の意向を踏まえ、利用者個々のニーズに合わせた目標設定を行い、多職種協働による施設サービス計画の作成、変更を行いました。

#### ②事故防止対策委員会

委員会では事故及びひやりはっと事例の分析、内部研修を行いました。発生した事故については速やかにその原因等について検証し、利用者の個別性を考慮した効果的な再発防止のための対策を立案し、実行しました。また、利用者個々の体調や身体機能等に対応した生活環境について検討し、その改善と共に個別の施設サービス計画に基づいた支援を行いました。

#### ③健康管理

医師による定期的な診察と看護職員による日常的な健康状態の把握を行い、利用者の体調変化を見逃すことなく迅速な対応を行いました。

医師が医療機関での治療が必要と判断した場合は、利用者・家族への説明と同意の上医

療機関における治療に繋がりました。

施設内で治療可能と医師が判断をした肺炎・尿路感染・带状疱疹・蜂窩織炎については治療を行いました。

#### ④褥瘡対策委員会

「褥瘡に関する指針」「褥瘡アセスメントマニュアル」に基づき日常的な褥瘡予防対策を図ると共に、褥瘡対策委員会を開催して褥瘡の予防及び治癒のための総合的な対策について、医師・看護職員・介護職員・リハビリテーション職員・管理栄養士等の多職種協働の体制を取りました。また、褥瘡予防対策に係る内部研修を1回実施しました。

#### ⑤感染対策委員会

感染対策委員会は月例で開催しました。12月中旬から施設内インフルエンザ感染症が拡大し、肺炎併発にて救急搬送5名、その他感染により嚥下障害をきたし消化器科へ入院となる等、短期間で多数の入院者となりました。認知症対応施設では、マスク装着や居室内で過ごしていただく等の協力を得ることは困難であります。その中でも接触感染を少しでも抑えるために職員の手指衛生の徹底やウイルスの勢いを弱らせる為に湿度50%以上の保持について、次年度に活かします。

新型コロナウイルス感染症も5類になりましたが3/31～4月の期間に利用者7名・職員2名罹患しました。次年度はインフルエンザ同様に対応します。

#### ⑥接遇向上委員会

接遇向上委員会を開催し、全職員が接遇の重要性を認識するための教育を推進することによって職員一人一人の接遇マナーの向上を図る活動を行いました。具体的には、スローガンを職員から公募し職員に周知する活動や利用者に対する職員の接遇に関するアンケートを実施したほか、内部研修を1回実施しました。

#### ⑦倫理委員会

今年度は1名の方のターミナルケアを行いました。利用者、家族の思いに心を寄せ、家族との時間を提供し穏やかな最期が迎えられるように支援しました。全体的な振り返りとして職員にアンケートを実施しました。貴重な体験を今後活かすことができるように職員の想いや様々な意見を共有しました。

#### ⑧リハビリテーション支援体制の充実

- ・リハビリテーション課職員間で情報を共有し、利用者にとってより良い支援について検討しました。
- ・在宅支援においては入所早期での集中的なリハビリテーションを実施し、効果的な身体機能の向上、日常生活動作の維持・向上を図ります。
- ・認知機能の評価を定期的に行い認知症進行予防に努めました。
- ・利用者にとって生きがいや自分らしさを保つことを前提とした支援を行いました。また、楽しみのある生活を過ごして頂けるよう余暇活動の提供を行いました。

・利用者及び家族の身体的・精神的負担の軽減を図るために効果的な支援に努めました。在宅復帰にあたっては家屋調査等を実施することで在宅場面での生活を想定した施設でのリハビリテーションを行いました。

また、必要に応じて福祉用具の有効的な活用を検討・提案しました。

#### ⑨口腔衛生管理の強化

利用者の個別の状況に合わせた口腔ケアを行い、口腔内の清潔保持を図り肺炎予防に努めました。口腔衛生を原因とする肺炎の発症例はありませんでした。

#### ⑩栄養管理

多職種が協働して栄養ケアマネジメント計画に基づいた栄養管理を行いました。また、経口から美味しく食事を摂ることができるよう、健康・栄養状態、嗜好、形態等個別の状況を反映させた食事の提供を行いました。

#### ⑪余暇活動の提供

笑顔で楽しみのある生活を過ごして頂くためのレクリエーションや余暇活動を提供しました。軽作業や職員と一緒に身体を動かす時間を作る等、日中活動の充実を図りました。

#### ⑫排泄介助

排泄の状態に関するスクリーニング・支援計画を作成し、排泄係を中心に利用者の身体や、尿量測定を行い身体状況に合わせたオムツ類の選定を行いました。オムツ外にも取り組みました。

### (2) 在宅復帰・在宅支援

利用者が住み慣れた地域において、その有する能力に応じて自立した日常生活を営むための相談支援を行いました。支援にあたっては多職種、居宅支援事業所や他の支援機関と連携し、利用者の不安軽減を図りました。個々の利用者に合わせた自宅以外の移行先についての情報提供、相談支援を行いました。

### (3) 人材育成の強化

人材育成のための人事考課等を行いました。まだまだ不十分ではありますが、個人目標に各種の資格取得とそのため研修受講を設定する職員もおりました。今後も継続して人材育成の一環として、人事考課による個人目標設定を行っていきます。

#### <外部研修>

研修日	研修会名	参加職種	人数
5/10	褥瘡予防対策・アセスメント (web セミナー)	看護科・支援科	2
8/26～9/13	R6 年度北海道高齢者虐待防止推進研修会【施設編】 (Web)	看護科・介護科・支援科	8

<内部研修>

研修日	研修会名	参加職種	人数
4/9、15	事業計画について	全職種	47
5/27、30	倫理と法令順守について	全職種	45
6/11、20	褥瘡と栄養 ((株)クリニコ)	全職種	40
7/18、23	感染対応力向上研修【机上訓練】/食中毒予防について	全職種	46
8/23、29	2023年度 事故集計と傾向について	全職種	44
9/20、26	自然災害発生時における業務継続計画(BCP) 災害シュミレーション	全職種	46
10/15、22	ストレスチェックについて	全職種	45
11/18、26	高齢者の尊厳を守るために ～専門職のやさしさをもちあわせる～	全職種	45
12/13、20	感染症発生時における業務継続計画(BCP) 感染性嘔吐物の処理方法【訓練】	全職種	45
1/24、31	認知症と支援について ～不適切ケアにつながらないケアを意識しよう～	全職種	43
2/18、21	介護施設内での転倒に関するステートメント	全職種	48
3/21、25	スピーチロックについて ～接遇の意識をもって言い 換えを学ぼう～	全職員	51
3/20、27	「眠り SCAN～設置方法・効果について～」	全職種	32

※内部研修については通所、居宅、訪問リハ、訪問看護、福井倶楽部合同参加

c. 介護職員の勉強会

介護職員対象の勉強会を下記の通り行い、知識を高めることができました。

11月:「ケア記録について」

(4) 安定した施設運営

超強化型(在宅復帰・在宅支援機能加算Ⅱ)を算定できたのは2025年1月、2月、3月のみでした。その他の月は在宅強化型を算定しました。

①ベッド利用率は平均96.4%で目標を達成できませんでした。体調不良で入院された後のベッドを効率よく利用して頂くことができなかったことが要因です。

②在宅復帰・在宅療養支援等指標60ポイント以上は維持できましたが、70ポイント以上となった月は12月、2025年1月、3月に留まりました。

3. 概況

① 職員配置

2025年3月末現在

	施設長	支援専門員	支援相談員	看護職員	介護職員	管理栄養士	リハビリ	事務員	施設管理
基準数	1	1	1	8	19	1	1	0	0
配置数	1	3	2	9	30	2	11	6	5

※医師は施設長、医師・管理栄養士・事務員・施設管理は通所リハも兼務

支援相談員は2名介護支援専門員と兼務。管理栄養士は2名通所リハと兼務。リハビリ職員は、10名通所リハ、訪問リハ、訪看と兼務。

## ②利用者の状況

a. 利用者定員 80名（一般棟40名・認知症専門棟40名）

b. 月平均の1日の入居者数 2025年3月末現在

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
78.9	76.8	76.8	76.8	76.5	78.8	76.4	71.3	73.3	75.6	76.9	77.8	76.4

c. 利用者の年齢構成 2025年3月末現在

	65才未満	65~69	70~79	80~89	90才以上	平均年齢
男性	0	3	6	6	7	82.3
女性	0	1	6	20	27	88.4
合計	0	4	12	26	34	86.6

d. 利用者の介護度 2025年3月末現在

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均介護度
利用者	16	22	12	13	7	2.54

## ③地域との連携

- a. 「杜のこえ」の発行（毎月）
- b. 病院・居宅介護事業所との連携
- c. 専門学校（介護）への講師
- d. 町内会への参加
- e. 神社や町内会行事への寄付
- f. 敷地内を保育園児に開放

## ④実習の受け入れ

a. 介護福祉士養成課程実習

札幌医療秘書福祉専門学校	5/20～6/21	1年生	1名
	7/16～7/29	1年生	2名
	10/21～11/14	1年生	1名
北海道福祉大学	6/18～6/23	2年生	2名
	10/23～11/20	1年生	2名

b. 理学療法士養成課程実習

札幌リハビリテーション学校	6/12～6/16	4年生	2名
札幌医学技術福祉歯科専門学校	7/3～7/6	1年生	2名
北海道文教大学	9/25～9/29	2年生	2名
札幌医科大学	2/13～2/22	3年生	2名

c. 看護師老年看護学概論実習

学校法人青葉学園北海道看護専門学校	1/21	1年生	4名
	1/23	1年生	5名

⑤防災対策の充実

防火（避難）訓練を2回（防災協会立会1回）実施しました。  
 定期の消防設備点検を実施しました。

⑥苦情解決状況

第三者委員への申し立てはありませんでした。

第三者委員には、下記の内容について定期報告をしました。

a. 【苦情受付状況】

項 目	件数
苦情受付数	0
うち 未解決件数	
第三者委員への通知	0

b. 【相談の分類】

項 目	件数
a ケアの内容に関わる事項	0
b 個人の嗜好・選択に関わる事項	0
c 財産管理・遺言・遺産等に関わる事項	0
d 制度・試策・法律に関わる要望	0
e その他（ ）	0

c. 【苦情の想定原因】

項 目	件数
a 説明・情報不足	0
b 職員の態度	0
c サービス内容	0
d サービス量	0
e 権利侵害	0

⑦各種会議・委員会実施状況

会 議 等	実績	委 員 会 等	実績
運営会議	12回	感染対策委員会（臨時含）	13回
給食会議	12回	褥瘡対策委員会	12回
入所判定会議	25回	事故防止対策委員会	12回
サービス担当者会議	95回	虐待防止・身体拘束廃止委員会	12回
経口維持会議	12回	接遇向上委員会	12回

⑧行事等実施状況

4月	お花見会	10月	フルーチェ作り 秋の運動会
5月	春の大運動会 桜を見る会	11月	秋の大運動会 円山動物園上映会
6月	Moriカフェ ドライブに行こう!	12月	クリスマス会 年末カラオケで忘年会
7月	スイカ割り 流しそうめん	1月	書き初め 新年おたのしみ会

8月	第5回 夏まつり	2月	鬼退治玉入れ大会+バレンタインデー メイドうさぎのスイーツビュッフェ
9月	敬老会	3月	ひな祭り 治のフルーツ狩り

## Ⅱ-2. 平和の杜通所リハビリテーション

### 1. 基本方針

- (1) 個別性を重視したリハビリテーションやトレーニングを提供します。
- (2) 充実した在宅生活を送ることができるよう支援します。
- (3) 感染症対策を徹底しつつ、興味や関心を持ってもらえる活動を提供します。
- (4) 職員のスキルアップを目指します。

### 2. 計画内容

#### (1) 個別性を重視したリハビリテーション等

利用者個々が自立した生活を営むことを軸に心身機能の維持・向上のため、個別性を重視した各種リハビリテーションやトレーニングのメニューの作成・提供・見直し・評価を行いました。

認知機能低下のある方には言語聴覚士によるリハビリを提供し、6月に開催されたデイケア学会で症状の改善事例を発表させていただきました。

#### (2) 充実した在宅生活のための支援

##### ①療養・生活相談

利用者及びその家族が住み慣れた地域でより質の高い生活を営むことができるよう、介護支援専門員・医療機関・包括支援センター・区役所等と連携し、様々な相談に応じ迅速かつ適切な対応に努めました。

##### ②日常活動

利用者が興味や関心を持って意欲的に取り組むことができるような新たな活動はまだ模索している状況ですが、月行事とは別に季節間を感じてもらえるよう、桜・あじさい・紅葉など見学ツアーなどの外出レクを提供しました。

##### ③健康管理

利用時の体調確認やバイタル測定・服薬管理・爪切り・スキンケア等を実施し、日々の健康管理と適切な指導・支援等を行いました。また、利用者個々の疾患や口腔機能、嚥下状態等に応じた食事形態の選定と提供、適切なトロミ剤の使用などを行い、食事も重要な楽しみという側面から健康管理を支援しました。

##### ④送迎サービス

送迎車内では個別の身体機能に配慮した適切な座席を選定し、走行時は段差回避・制限速度順守等安全運転に努めました。また、送迎中は車内の換気を行い感染対策を継続しました。

##### ⑤事故予防

事故発生事例は0件でした。

(3) 感染対策の徹底

新型コロナウイルス感染症も第5類となりましたが、送迎時と午後の検温・手指消毒・マスク着用の実施・設備使用後の消毒などの感染対策を現在も継続することにより、利用者の方々に安心して利用していただくことができました。

しかし、2月27日に結核に感染している利用者が出たことにより、保健所の指示に従い、5月下旬に対象者に検査を受けてもらうことになっています。

(4) 職員のスキルアップ

ケア記録を全てタブレット入力に移行したほか、新たな取り組みとしてリーダー業務制を開始しました。また介護職員で業務表の作成を行い、これまで以上に広い視野と責任を持ち、日々の業務に取り組めるようになってきました。

月間利用者平均総数は456名でした（目標500名）。

3. 概況

①職員配置

2025年3月末現在

	施設長	支援相談員	看護職員	介護職員	管理栄養士	リハビリ	事務員	施設管理
基準数	(1)	0	0	4	(1)	(1)	0	0
配置数	(1)	0.5	1	6	(2)	9	4	4

( ) は兼務

②利用者の状況

a. 利用者定員 40名（要支援者含む）

b. 1日当りの平均利用者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
471	482	412	453	465	474	463	437	487	478	409	445	18.06

c. 利用者の年齢構成

2025年3月末現在

	65未満	65~69	70~79	80~89	90才以上	合計
男性	1	3	6	15	10	35名
女性	0	0	2	8	11	22名
合計	1	3	8	23	22	57名

d. 利用者の介護度

2025年3月末現在

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要支援1	要支援2	合計
23	15	3	2	1	4	9	57名

g. 各種会議・委員会

会議等	実績	委員会等	実績
通所会議	12回	事故予防委員会	51回
業務改善会議	12回	感染対策委員会	12回
接遇向上委員会	12回	虐待防止・身体拘束廃止委員会	12回

h. 行事等実施状況

行 事		行 事	
4月17日～21日	春の運動会	10月21日～25日	秋の運動会
4月22日～26日	春のクイズ大会	11月18日～22日	鍋パーティー
5月27日～6月10日	個別お食事会	12月25日～26日	クリスマス・忘年会
7月15日～17日	サマーフェスティバル	1月27日～31日	かるた大会
8月19日～23日	花火喫茶	2月17日～21日	あったか喫茶
9月16日～23日	敬老会＋クイズ大会	3月17日～21日	春の大クイズ大会

③ 職員研修等

a. 内部研修 介護老人保健施設 平和の柱に記載。

内部研修については入所、居宅、訪リハ、訪看、福井倶楽部合同参加

④ 苦情解決状況

第三者委員への申し立てはありませんでした。

第三者委員には、下記の内容について定期報告をしました。

a. 【苦情受付状況】

項 目	件数
苦情受付数	0
うち 未解決件数	0
第三者委員への通知	0

b. 【相談の分類】

項 目	件数
a ケアの内容に関わる事項	0
b 個人の嗜好・選択に関わる事項	0
c 財産管理・遺言・遺産等に関わる事項	0
d 制度・試策・法律に関わる要望	0
e その他 ( )	0

c. 【苦情の想定原因】

項 目	件数
a 説明・情報不足	0
b 職員の態度	0
c サービス内容	0
d サービス量	0
e 権利侵害	0
f その他 ( )	0

⑤ 防災対策の充実

防火（避難）訓練を2回（防災協会立会1回）実施しました。

定期の消防設備点検を実施しました。

## Ⅱ-3. 平和の杜居宅介護支援事業所

### 1. 基本方針

- (1) ケアマネジメントの質を高め、利用者がその有する能力に応じて可能な限り居宅で自立した日常生活を営めるよう支援します。
- (2) 適切な保健医療サービス及び福祉サービスが、多様な事業所から総合的かつ効率的に提供されるよう公正中立な居宅介護支援を行います。
- (3) 感染対策に努めます。

### 2. 計画内容

- (1) - 1 個別の能力に応じた在宅生活継続のための支援
  - ①利用者が笑顔で過ごせるように解決すべき課題を把握し、心身の状況や環境に応じてインフォーマルサービスを含む多様なサービスを提供しました。
  - ②ターミナル期の支援体制を整え、最期まで自宅で安心して過ごせるように努めました。2024年度は7名の方がご自宅で最期まで過ごしていただきました。
  - ③入院時の情報提供や退院時の情報共有を積極的に行い、自宅復帰後も適切に支援が行き渡るように支援しました。

#### (1) - 2 ケアマネジメントの質の向上

- ① 平和の杜居宅介護支援事業所の概況の通り実施し、ケアマネジメントの質の向上を図りました。
- ② 事業所内で事例検討会の実施や、地域包括支援センターが主催する事例検討会に出席しました。
- ③ 各種加算要件を満たす記録について確認することで適切な記録の作成に努めました。

#### (2) 公正中立な居宅介護支援

- ①各種のサービス提供事業所の特徴を把握し、事業所選定においては複数事業所を提案することによって利用者の選択と自己決定を尊重し、サービス提供事業所が不当に偏ることが無いように支援しました。
- ②多職種での連携を図り、ワンチームとして利用者支援を行いました。

#### (3) 感染対策

予防策を図り職員および利用者の感染リスク軽減に努めましたが、職員1名が新型コロナウイルスに感染しました。一方、サービス提供に関連した感染症の発生はありませんでした。

### 3. 平和の杜居宅介護支援事業所の概況

#### ①職員配置

2025年3月末現在

職 種	管 理 者	介護支援専門員
定 数	(1)	(1)
配 置 数	(1)	8(2)

( )は兼務

#### ②利用者の状況

##### a. 要介護（国民健康保険連合会請求分）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
242	239	240	228	227	226	229	234	245	229	217	237	2,793件

##### b. 要支援（地域包括支援センター請求分）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
73	75	72	71	72	72	73	65	65	66	59	62	825件

#### ③委員会

会 議 等	実 績	委 員 会 等	実 績
居宅会議	50回	感染対策委員会	12回
		虐待防止・身体拘束廃止委員会	12回

#### ④苦情解決状況

第三者委員への申し立てはありませんでした。

第三者委員には、下記の内容について定期報告をしました。

##### a. 【苦情受付状況】

項 目	件数
苦情受付数	0
うち 未解決件数	0
第三者委員への通知	0

##### b. 【相談の分類】

項 目	件数
a ケアの内容に関わる事項	0
b 個人の嗜好・選択に関わる事項	0
c 財産管理・遺言・遺産等に関わる事項	0
d 制度・試策・法律に関わる要望	0
e その他 ( )	0

##### c. 【苦情の想定原因】

項 目	件数
a 説明・情報不足	0
b 職員の態度	0
c サービス内容	0
d サービス量	0
e 権利侵害	0
f その他 ( )	0

#### ⑤職員研修等

##### a. 内部研修

介護老人保健施設 平和の杜に記載。

内部研修については入所、通所、訪リハ、訪看、福井倶楽部合同参加

b. 外部研修

月 日	研修会名	主催	人数
6/20	ケアプラン勉強会・交流会	西区1～3地域包括支援センター	2
9/23	勉強会（障がい者支援・8050問題）	西区第2地域包括支援センター	1
10/8	北海道高齢者虐待防止推進研修会	北海道社会福祉協議会	1
12/8	医療連携・ケアラー支援	西区第2地域包括支援センター	2
2/26	主任介護支援専門員脂質向上研修会	西区介護支援専門員協会	1
3/13	ケアプラン勉強会・交流会	西区1～3地域包括支援センター	1
3/21	介護予防ケアマネジメント研修	札幌市	1

・他法人との研修：五天山園、宏友会、札幌西、はっさむはる、office 翔と11月4日にBCPについての研修を実施。

## Ⅱ-4. 平和の杜訪問リハビリテーション

### 1. 基本方針

- (1) 利用者が要支援・要介護状態にあっても、可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、理学療法、作業療法又は言語聴覚療法その他必要なリハビリテーションを行うことにより、心身の機能の維持回復を図ります。
- (2) 地域の在宅生活者の「生活を支える、リハビリ」を目指します。

### 2. 実施内容

- (1) - 1 能力に応じ自立した日常生活を営むための支援
  - ①常に利用者の病状、心身の状況、希望及びその置かれている住環境等を総合的に判断することによって、個々のリハビリテーションの適切な提供に努めました。
  - ②介護の重度化予防の観点から、身体機能向上と利用者の個別性を重視したリハビリテーションを提供しました。
  
- (1) - 2 利用者の心身の機能の維持回復
  - ①身体的機能訓練に加えて、利用者の「してみたい活動」に焦点を当てることによって活動や参加場面につなぐことができるよう広い視野で介入することに努めました。
  - ②感染症対策として標準予防策を徹底して行いました。また、利用者ならびに家族関係者の体調を確認し、関係機関と連携しながら体制を整えました。
  
- (2) 地域の在宅生活者の「生活を支える、リハビリ」
  - ①利用者が居住する地域で可能な限り生活できるよう、家族・介護者に対して介護負担軽減のための評価・助言をしました。
  - ②虐待のケースはありませんでしたが、高齢者虐待防止について職員が共通の認識を持つと共に訪問先での虐待の早期発見・早期対応に努めました。
  - ③居宅介護支援事業所の担当者や様々なサービス提供事業者と情報を共有し、多職種連携に努めました。
  
- (3) 月間延べ件数 500 件を目指します。(2023 年度平均 470 件/月)  
2024 年 4 月～2025 年 3 月の期間 平均 530 件/月

3. 平和の杜訪問リハビリテーションの概況

① 職員配置数 2025年3月末現在

職 種	管 理 者	理学療法士等
定 数	(1)	(1)
配 置 数	(1)	(6)

( )は兼務

② リハビリ実施件数(要介護、要支援) 2024年4月～2025年3月

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
507	538	495	534	544	528	585	586	541	486	504	523	6,371件

③相談件数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1	6	1	5	3	3	1	4	1	3	4	2	34件

④実施地域

西区	中央区	手稲区
44名	11名	3名

⑤利用者の転帰先 (2024年4月～2025年3月)

利用者の転帰先	件数
通所リハビリ、通所介護	1
入院	5
その他	11
合計	17件

⑥苦情解決状況

第三者委員への申し立ては0件でした。

第三者委員には、下記の内容について定期報告をしました。

a. 【苦情受付状況】

項 目	件数
苦情受付数	0
うち 未解決件数	0
第三者委員への通知	0

b. 【相談の分類】

項 目		件数
a	ケアの内容に関わる事項	0
b	個人の嗜好・選択に関わる事項	0
c	財産管理・遺言・遺産等に関わる事項	0
d	制度・試策・法律に関わる要望	0
e	その他（ ）	0

c. 【苦情の想定原因】

項 目		件数
a	説明・情報不足	0
b	職員の態度	0
c	サービス内容	0
d	サービス量	0
e	権利侵害	0
f	その他（ ）	0

⑦職員研修等

a. 内部研修

介護老人保健施設 平和の杜に記載。

内部研修については入所、通所、居宅、訪看、福井倶楽部合同参加

b. 外部研修

月 日	研修会名	場 所	人数
9/30	北海道高齢者虐待防止推進研修会	オンデマンド研修	1

## II-5. 平和の杜訪問看護ステーション

### 1. 基本方針

- (1) 利用者及び家族の特性を踏まえ可能な限り居宅において、利用者や家族が望む生活ができるよう配慮して療養生活を支援し、心身機能の維持回復を図りながら、寄り添うケアを提供します。
- (2) 利用者の所在する市区町村、居宅介護支援事業者、地域包括支援センター、福祉・保健・医療サービスと情報を共有し、安全で安心した在宅生活が継続できるようお手伝いします。

### 2. 事業内容

- (1) 利用者及び家族の特性を踏まえ、利用者や家族が望む生活を営むことができるよう支援します。
  - ① ステーション内の勉強会は、診療報酬・介護報酬改定について行ないました。ステーション外では、オンライン開催やオンデマンド配信による感染管理についてや難病患者への支援(利用できる支援やサービス)の研修へ参加し、より良い看護の提供に努めました。
  - ② 利用者やご家族の発熱や感染症に罹患された場合は連絡を頂き、電話で体調確認を行ない、日程調整し訪問しました。1月の道内でのインフルエンザ患者数の増強時、利用者に安心してご利用いただけるよう、改めて用紙を配布して再度周知させていただきました。
- (2) 多岐にわたるサービスと連携し、安心した在宅生活が継続できるようお手伝いします。
  - ① リハビリスタッフと週に1回カンファレンスを行い、情報共有に努めました。
  - ② 利用者アンケートを実施することで、日々の看護を振り返ることができ利用者の意見や感想を聞くことができました。

### 3. 平和の杜訪問看護ステーションの概況

#### ①職員配置

	管理者	看護師	理学療法士等	事務職員
配置数	1	3	5	6

※管理者は看護師と兼務。

※理学療法士等は他の事業所と兼務。

※事務職員6名は他の事業所と兼務。

#### ②利用者の状況

a. 要介護

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実人数	6	8	7	6	6	6	8	8	8	7	7	6	390
延べ回数	25	33	34	30	30	26	40	41	36	29	36	30	

b. 要支援

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実人数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	255
延べ回数	22	25	21	23	24	19	23	23	17	18	20	20	

c. 医療

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実人数	3	4	3	3	3	3	3	3	3	2	1	1	338
延べ回数	44	42	15	34	29	37	42	33	37	7	11	7	

d. 合計

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実人数	13	16	14	13	13	13	15	15	15	13	12	11	983
延べ回数	91	100	70	87	83	82	105	97	90	54	67	57	

③相談件数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
4	1	0	1	1	0	3	0	1	1	0	2	14

④苦情解決状況

第三者委員への申し立てはありませんでした。

第三者委員には、下記の内容について定期報告をしました。

a. 【苦情受付状況】

項 目	件数
苦情受付数	0
うち 未解決件数	0
第三者委員への通知	0

b. 【相談の分類】

項 目	件数
a ケアの内容に関わる事項	0
b 個人の嗜好・選択に関わる事項	0
c 財産管理・遺言・遺産等に関わる事項	0
d 制度・試策・法律に関わる要望	0
e その他 ( )	0

c. 【苦情の想定原因】

項 目	件数
a 説明・情報不足	0
b 職員の態度	0
c サービス内容	0
d サービス量	0
e 権利侵害	0
f その他 ( )	0

⑤職員研修等

a. 内部研修

介護老人保健施設 平和の杜に記載。

内部研修については入所、通所、居宅、訪リハ、福井倶楽部合同参加

b. 外部研修

月日	研修会名	場 所	人数
5/25	現場で活かせる感染管理 <在宅・療養施設> 研修会 【看護協会】	オンライン開催	1
9/30～10/18	北海道高齢者虐待防止推進研修会 【在宅編】	オンデマンド配信	3
12/10～12/20	感染症対応力向上研修【北海道保健福祉部】	You Tube	3
3/14～3/27	難病患者への支援～知っておきたい制度利用の あれこれ～ 【北海道医療センター】	オンデマンド配信	2

### Ⅲ. グループホーム福井倶楽部

#### 1. 基本方針

- (1) 家庭的な雰囲気の中で、活気ある日常生活を送ることができるよう支援します。
- (2) 入居者個々がその有する機能を活かし、自分らしく過ごすことができるよう支援します。
- (3) 地域に開かれた信頼されるグループホーム運営を目指します。
- (4) 感染対策を徹底します。

#### 2. 事業内容

##### (1) 家庭的な雰囲気での活気ある生活の提供

参加しやすい家事や畑仕事、行事を提供し利用者と一緒に行いました。

- ・掃除や調理は毎日一緒に行いました。
- ・畑を作り、草むしりや収穫を一緒に行いました。
- ・月1回以上の行事、月2回以上の喫茶の日のお菓子作りを行いました。
- ・季節の行事、誕生日当日の誕生日会を行いました。
- ・買い物、外出、散歩を行いました。
- ・ホーム内での体を動かすレクリエーションを増やしました。

##### (2) 現有機能を生かした自分らしい生活の提供

常に個別の対応を基本とし、利用者個々の満足度を高めました。

- ・利用者個々が有する機能に合わせた家事や余暇活動を提供しました。
- ・生活機能向上のために、理学療法士から指導を受けた個別のリハビリテーションを毎日行いました。

##### (3) 地域に開かれた信頼されるグループホーム運営

①家族や地域との交流を深めるため、家族参加の行事(バーベキュー・平和の杜夏祭り)を行いました。町内会行事(夏祭り・防災訓練)に参加しました。

②2ヶ月に一度開催する運営推進会議において活動報告、情報を共有しました。

③広報誌による町内会への活動案内と認知症についての情報提供を行いました。

④都度こまめな近況報告や、月一度の広報誌の発行、3ヶ月に一度の担当者から手紙の送付を行いました。

(4) 感染対策について

①職員は起床時及び出勤時の検温・手指消毒・マスクの着用を徹底しました。

②利用者は適宜、検温・手指消毒を実施しました。

③ホーム内のこまめな換気、消毒を実施しました。

・12月に利用者9名、職員3名コロナウイルスに感染しました。1月に利用者2名、職員1名インフルエンザに感染しました。

3. 福井倶楽部の概況

①配置職員

2025年3月末現在

	管 理 者	計画作成担当者	介 護 職 員	看 護 職 員
定 数	(1)	1	3	(0)
配 置 数	(1)	(1)	6(2)	0

\*管理者は介護職員を兼務。\*計画作成担当者は介護職員を兼務。

\* ( ) は兼務者の人数。

②利用者の状況

a. 利用者定員 9名

b. 入・退所状況 (直近3ヶ月)

	1月	2月	3月
入 居 者	0	1	0
退 居 者	1	0	0

c. 利用者の介護度内訳

2025年3月末現在

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
6	1	1	1	0

③事故報告

転倒1件

④職員研修

a. 内部研修

介護老人保健施設 平和の杜に記載。

内部研修については入所、通所、訪リハ、訪看、居宅等合同参加

b. 外部研修

北海道高齢者虐待防止推進研修会 (オンデマンド) 8名

⑤苦情解決の状況

第三者委員への苦情の申し立てはありませんでした。

第三者委員には、定期報告をしました。

a. 【苦情受付状況】

項 目	件数
苦情受付数	0
うち 未解決件数	0
第三者委員への通知	0

b. 【相談の分類】

項 目	件数
a ケアの内容に関わる事項	0
b 個人の嗜好・選択に関わる事項	0
c 財産管理・遺言・遺産等に関わる事項	0
d 制度・試策・法律に関わる要望	0
e その他 ( )	0

c. 【苦情の想定原因】

項 目	件数
a 説明・情報不足	0
b 職員の態度	0
c サービス内容	0
d サービス量	0
e 権利侵害	0
f その他 ( )	0

⑥外部評価の実施

2025年(令和7年)1月17日に福祉サービス評価機構Kネットにより実施しました。

## 事業報告の附属明細書

2024（令和 6）年度事業報告には、社会福祉法施行規則第 2 条の 25 第 3 項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はありません。

社会福祉法人 杜の会

理事長 大橋 俊男